

# カタクリ・ニリンソウを訪ねる観察会報告

2008年4月16日 NPO法人 和光・緑と湧き水の会 代表理事 高橋絹世

埼玉県のある東南の端にある和光市は、武蔵野地末端の特徴的な地層が見られ、湧き水が多くあり、その周辺にはカタクリやニリンソウが見られます。都市周辺は開発も進んでいますが、残された貴重な緑です。親子参加やご夫婦など多くの方が参加して戴きました。今回は特に世界たんけんクラブ、ポコ・ア・ポコなど他のボランティア団体の方々が参加して戴けたのはとても良かったと思います。NPO活動に広がりができます。(写真 赤松、高橋提供)  
コース 和光駅 漆台 民家園 不動の滝 白子湧水群 大坂ふれあいの森 白子コミセン

日時 2008年4月12日(土)(午前9時20分~12時) 参加者35名  
漆台の植物観察子供達も興味津々 親子参加・春の日差しが暖かです。ニリンソウ群落



カタクリ、白花カタクリ、ジロボウエンゴサクも観察。春植物の楽園です。



新倉ふるさと民家園・3年前の4月16日に再移植したヒロハアマナ・元気いっぱいです。  
写真のヒロハアマナの花は3月20日に撮影。次の観察地白子までみんな一緒に和光散歩。



参加者 野村さんの感想です。(世界たんけんクラブ)

小さい子を連れお荷物になってしまうのではと危惧しておりましたが、周りの方々に助けていただいて、全行程一緒に歩かせていただくことが出来、お天気もよく、とても親子で楽しませていただきました。

3年生で和光市を学校でめぐって歩いたり勉強したこともあり、人の話をきくことや知ろうということが増えてきたようです。(実際和光市のことは親より知っていることもあります)だんだん大きくなると親と一緒に行動することも少なくなるので、ここ2年ほどが一緒に参加させていただき、1番のチャンスかと思っています。子ども自身、漠然と環境に興味があるといいながら、身近な環境をわかっていなかったりするので、私も一緒に、緑と湧き水の会のイベントに参加させていただきながら勉強させていただきたいと思います。今後ともよろしく。

緑と湧き水の会の活動、素晴らしいと思います。

4月オープン大坂ふれあいの森。湧水と貴重植物・イチリンソウを育む斜面林に囲まれて。

